

決算説明会

2018年4月26日

目次

会社概要	3
連結決算の概要	6
成長戦略	12

会社概要

会社概要

社会インフラを支える水と空気のプロフェッショナル集団

社名

ポエック株式会社 Puequ Co., LTD.

上場証券取引所

東京証券取引所 JASDAQ市場（証券コード：9264）

設立

1989年1月25日

本社

〒721-0973 広島県福山市南蔵王町2-1-12

代表者

代表取締役社長 来山（きたやま）哲二

代表取締役副社長 采女（うねめ）信二郎

資本金

429,750千円（2018年2月現在）

従業員数

71名/連結179名（2018年2月現在）

事業所

仙台・北陸・東京・名古屋・大阪・岡山・広島・福山・松山・高松・福岡

連結子会社

株式会社三和テスコ（香川県高松市）

東洋精機産業株式会社（岡山県岡山市）

事業内容

「環境・エネルギー事業が売上の4割」を占める

環境・エネルギー事業

環境・水処理機器の販売
修理・メンテナンス



ポンプ



熱交換器



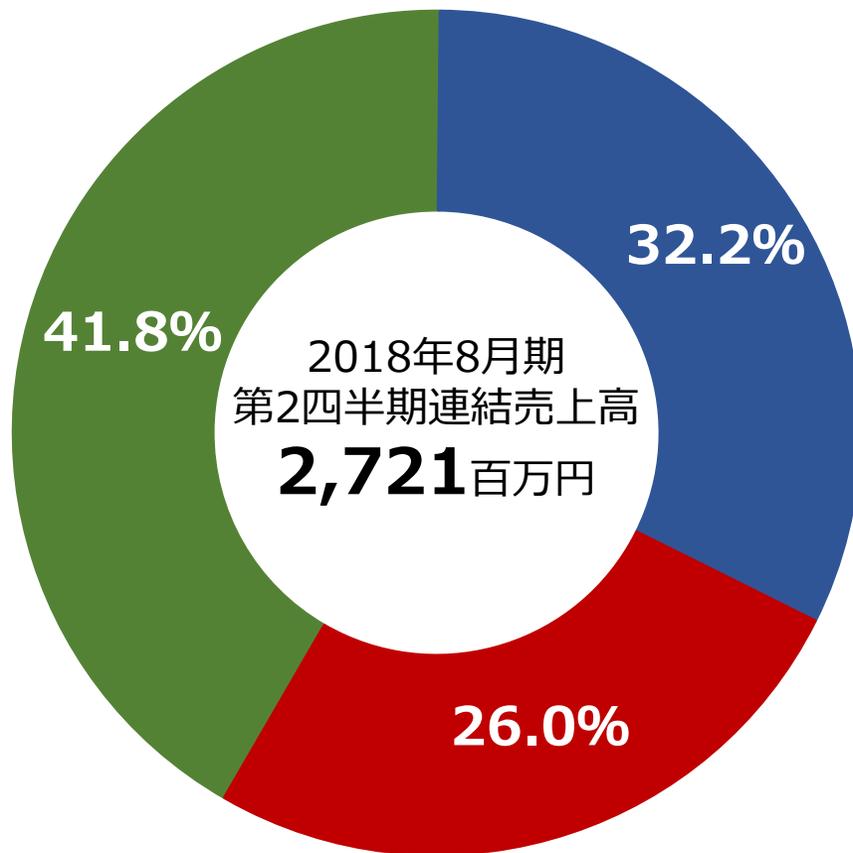
水中攪拌機



汚水槽



オゾン装置



動力・重機事業

プラント設備



ボイラー・圧力容器等

大型船舶エンジン台版



エンジン台版

機械加工部品



小型精密部品

防災・安全事業

消防機器販売・設置工事



電気不要の
スプリンクラー消火装置
「ナイアス」



スプリンクラー

連結決算の概要

主要な経営指標等

	2017年8月期 第2四半期実績	2017年8月期 通期実績	2018年8月期 第2四半期実績
売上高（千円）	2,279,145	4,942,360	2,721,030
経常利益又は経常損失（千円）	△2,782	183,342	52,201
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益（千円）	9,683	143,873	44,126
純資産額（千円）	730,164	882,123	1,128,674
総資産額（千円）	7,152,410	7,127,790	7,517,937
1株当たり四半期（当期）純利益金額	7.08	105.20	28.31
自己資本比率（%）	10.2	12.4	15.0
営業活動によるキャッシュ・フロー（千円）	198,891	388,977	△69,140
投資活動によるキャッシュ・フロー（千円）	△126,182	△27,227	△115,206
財務活動によるキャッシュ・フロー（千円）	△135,596	△320,777	209,523
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高（千円）	1,052,735	1,155,670	1,180,438

※当社は、平成29年9月29日付で普通株式1株につき400株の株式分割を行っておりますが、2017年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

※2017年8月期第2四半期については、「会社計算規則」（平成18年法務省令第13号）の規定に基づき算出した各数値を記載しており、当該各数値については、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく新日本有限責任監査法人の監査を受けておりません。」

連結損益計算書 (P/L)

単位：千円

	2017年8月期 第2四半期実績	2018年8月期 第2四半期実績	前年同 四半期比 (%)
売上高	2,279,145	2,721,030	119.4
売上総利益	436,320	505,149	115.8
販売管理費	433,105	440,036	101.6
営業利益	3,214	65,113	2025.9
経常利益又は経常損失	△2,782	52,201	—
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	9,683	44,126	455.7

通期連結 業績予想	進捗率 (%)	前期通期連結 実績
5,399,000	50.4	4,942,360
—	—	972,618
—	—	843,111
202,000	32.2	129,507
172,000	30.3	183,342
108,000	40.9	143,873

※2017年8月期第2四半期については、「会社計算規則」（平成18年法務省令第13号）の規定に基づき算出した各数値を記載しており、当該各数値については、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく新日本有限責任監査法人の監査を受けておりません。」

セグメント別損益状況

単位：千円

売上高	2017年8月期 第2四半期実績	2017年8月期 通期実績	2018年8月期 第2四半期実績	前年同 四半期比 (%)
環境・エネルギー事業	1,178,007	2,580,703	1,138,037	96.6
動力・重機等事業	739,669	1,613,648	876,797	118.5
防災・安全事業	361,469	748,008	706,196	195.4
合計	2,279,145	4,942,360	2,721,030	119.4

セグメント利益又は損失	2017年8月期 第2四半期実績	2017年8月期 通期実績	2018年8月期 第2四半期実績	前年同 四半期比 (%)
環境・エネルギー事業	37,764	120,018	47,637	126.1
動力・重機等事業	△4,861	56,006	23,415	—
防災・安全事業	22,887	52,128	48,032	209.9
合計	55,790	228,153	119,085	213.5

※2017年8月期第2四半期については、「会社計算規則」（平成18年法務省令第13号）の規定に基づき算出した各数値を記載しており、当該各数値については、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく新日本有限責任監査法人の監査を受けておりません。」

連結貸借対照表 (B/S)

		2017年8月期 第2四半期実績	2018年8月期 第2四半期実績	前年同 四半期比 (%)
資産 の 部	流動資産	3,616,739	3,989,502	110.3
	固定資産	3,535,670	3,528,435	99.8
	うち有形固定資産	2,654,376	2,712,332	102.2
資産合計		7,152,410	7,517,937	105.1
負債 の 部	流動負債	2,536,335	3,125,814	123.2
	固定負債	3,885,909	3,263,449	84.0
	負債合計	6,422,245	6,389,263	99.5
純 資 産 の 部	資本金	294,750	429,058	145.6
	資本剰余金及び利益剰余金	479,402	740,982	154.6
	株主資本合計	774,152	1,170,040	151.1
	その他有価証券評価差額金	△43,987	△41,366	—
	純資産合計	730,164	1,128,674	154.6
負債純資産合計		7,152,410	7,517,937	105.1

単位：千円

※2017年8月期第2四半期については、「会社計算規則」（平成18年法務省令第13号）の規定に基づき算出した各数値を記載しており、当該各数値については、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく新日本有限責任監査法人の監査を受けておりません。」

2018年8月期通期連結業績予想

単位：千円

	2018年8月期 第2四半期実績	2018年8月期 第2四半期 業績予想	2018年8月期 通期業績予想	進捗率 (%)
売上高	2,721,030	2,577,000	5,399,000	50.4
売上総利益	505,149	—	—	—
販売管理費	440,036	—	—	—
営業利益	65,113	49,000	202,000	32.2
経常利益又は経常損失	52,201	33,000	172,000	30.3
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	44,126	20,000	108,000	40.9

現時点において、当社グループの事業状況・見込に大きな変動はなく、2017年11月28日に公表した通期連結業績予想値に変更なし。

成長戦略

当社グループの経営課題と経営施策



収益基盤の強化

- ①戦略商品の拡販
- ②人員確保と育成
- ③技術力の確保

製品およびサービスの
差別化
他社にはない、当社のみ
強み
⇒**事業価値の向上**

①戦略商品 ナイアスー商品概要



電気不要のスプリンクラー消火装置「ナイアス」 世界初の圧力水槽方式の加圧送水装置

- ・2003年 ニュービジネス大賞受賞
- ・2009年 (一財) 日本消防安全センター認定品
- ・南極・昭和基地にも10基導入

電源・水道 工事不要

窒素ガスの圧力で放水。災害時に水道や電気がストップしても確実に作動。

20分間 放水可能

火災発生から消防車が到着するまでの間に十分な放水が可能。

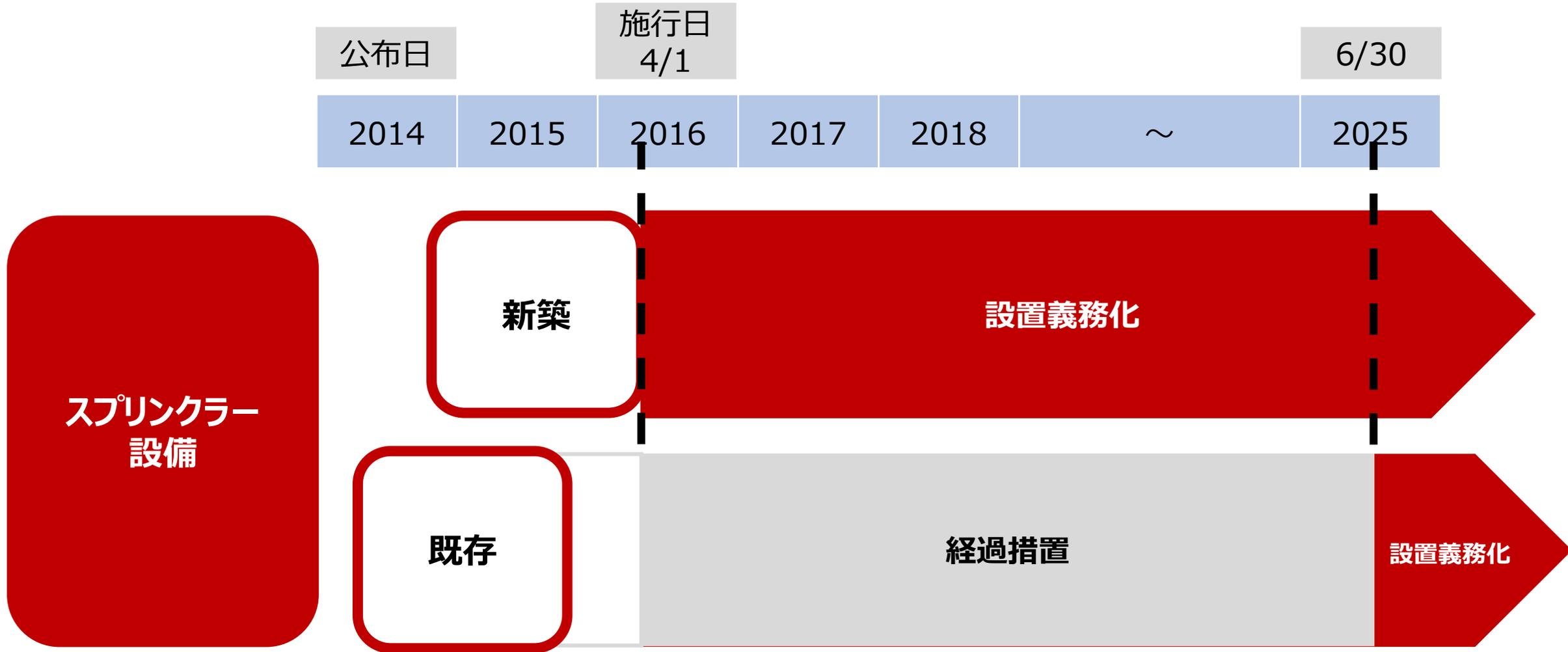
水槽内の水は非常 用にも使用可能

水槽内の水は窒素ガスで封印。水が腐敗せず、震災・災害時には非常用水として使用可能。



南極・昭和基地に導入された「ナイアス」

①戦略商品 ナイアスー消防法



①戦略商品 ナイアスー営業展開

消火栓設備の設置義務がある施設に対して新規営業活動を展開

2014年度の消防法の改訂により
有床診療所※にスプリンクラーの設置が義務化

東京電力等大手企
業での採用実績

コスト・性能での有利さを打ち出した営業活動を展開

メインターゲット

有床診療所

老人ホーム・
グループホーム

新たなターゲット

エネルギー市場・
生産施設等



※3000㎡以上の有床診療所及び避難のために患者の介護が必要な有床診療所・病院

①戦略商品 熱交換器－商品概要



高温・高圧仕様にも対応する

「プレート&シェル熱交換器」

独自の構造で、高効率&コンパクトな性能を実現

- ・ フィンランドのバーテルス社よりプレート&シェル熱交換器の国内独占製造販売権を取得
- ・ 化学、製薬、食品などの各種プラントから、冷凍設備、船舶設備など、幅広い業界から高い評価

三和テスコの技術で従来製品の**1/5に小型化**

精度の高い温度管理
が可能

建屋の建築費の削減
が可能

他社より大幅に安い
価格を実現

①戦略商品 熱交換器－営業展開

大手ガス会社での採用実績を活かして拡販

展示会やインターネット上のセールスプロモーションサイトを利用

効果的な営業活動を実施

導入実績の着実な蓄積、導入費用が安価なことが評価され、
大手ガス会社からの受注を獲得し納入。
国内の主要なエネルギー会社での導入を期待

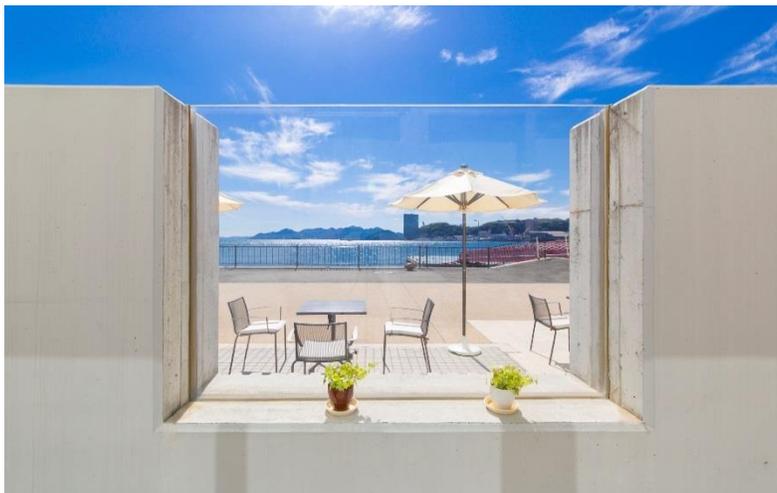
メインターゲット

冷凍設備
未利用熱エネルギー市場
化学・食品プラント

新たなターゲット

電力・ガス等
インフラ関連市場他

①戦略商品 防潮堤



景観を守る、命を守る

SEAWALL®

見える防潮壁

美しさと安全の共存

防潮壁用枠付透明窓「シーウォール」

**美しい景観と
安全性の両立**

高い壁の防潮堤は
閉塞感があり、景
色が見えない。

**クリアに見える
防潮堤**

高い透明度を持つアクリル。非常時には海の様子や逃げ遅れた人の有無を伝えることが可能。

**優れた耐候性・
耐久性
衝撃に強い**

F15戦闘機のキャノピーや大型水族館の水槽にも使われるアクリルの高い透明性と耐衝撃性。

**メンテナンスが
容易な構造**

汎用工具で分解できる。容易にアクリル板の交換が可能。

①戦略商品 防潮堤—施工事例

岩手釜石市 釜石港



大分県 別府



② 人員確保と育成

専門性の高い優秀な人材の採用

既存人員の育成に注力

事業規模拡大に応じた組織体制の整備

③技術力の確保 M&A

M&Aで事業規模の拡大と収益源の多様化を実現

環境・エネルギー事業

1989 ポンプの販売・メンテナンス事業を開始

1997 山尾産業（株）水処理部門営業権譲受

2002 オーゼットから営業権、製造権、特許権を譲り受け、オゾン脱臭装置の販売を開始

2009 オガタ工業買収
攪拌機製造技術を取得

2007 「フィンランド熱交換器」
独占製造販売権取得

2011 セイブン買収

防災・安全事業

1997 「ナイアス」販売開始

2009 「ナイアス」が
（一財）日本消防設備安全センターの
認定品となる

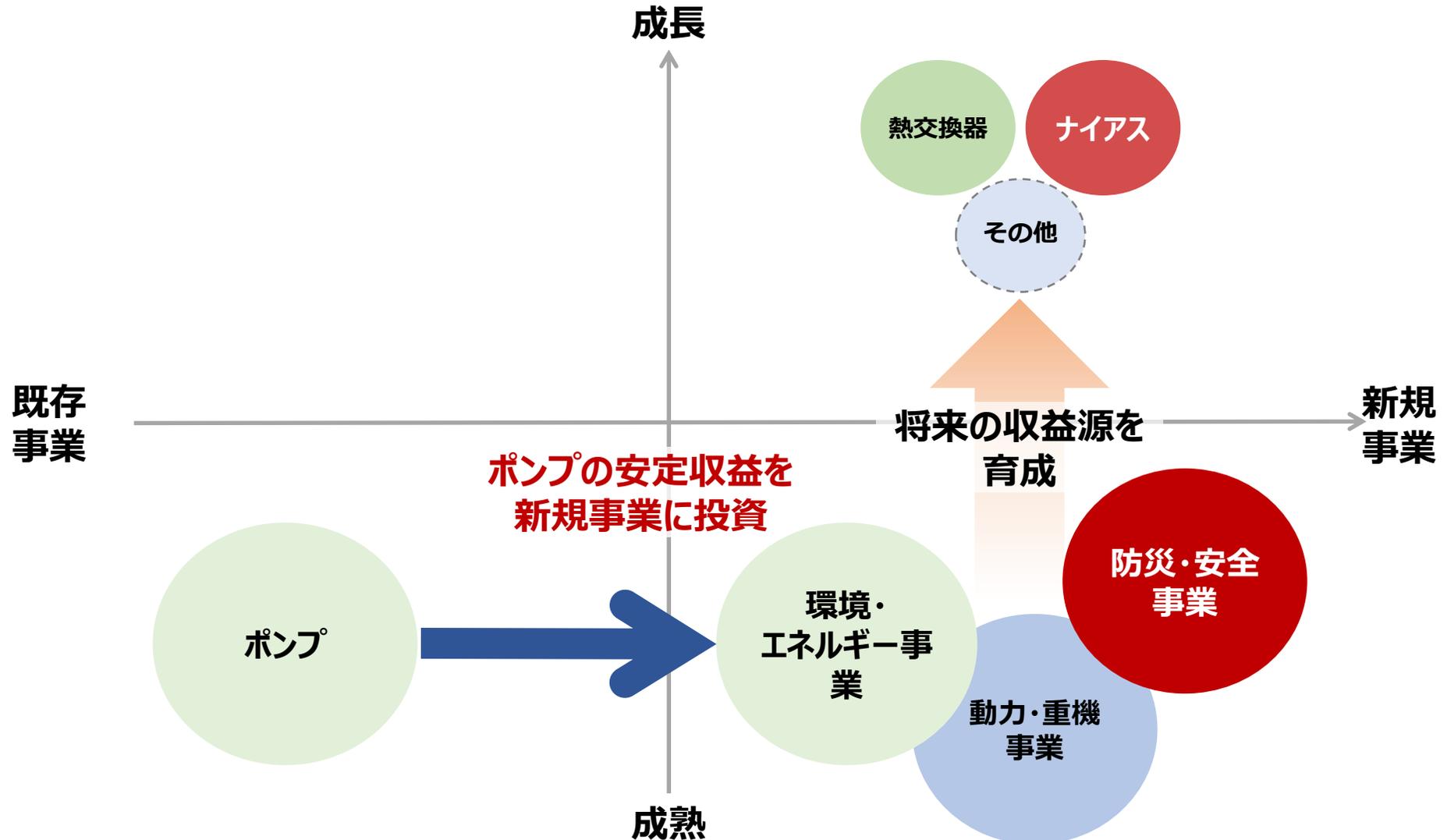
動力・重機事業

2003溶接技術を持つ（株）三和テスコを買収

2008 精密機械加工・熱処理技術を持つ東洋精機産業（株）を買収

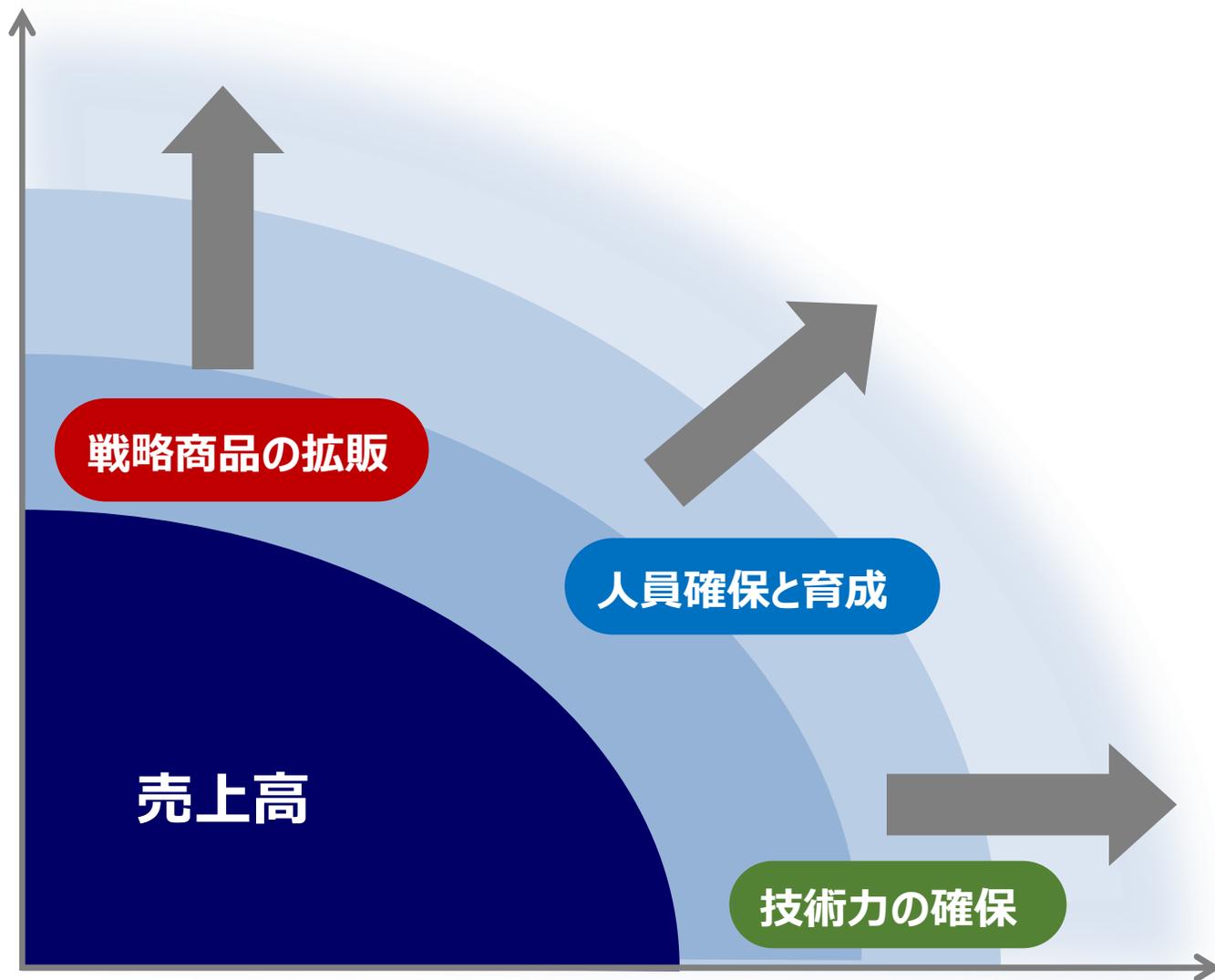
③技術力の確保 M&A

ポンプの安定収益で収益性の高い自社商品の事業化を進める



成長戦略総括

3つの方向性で安定的なキャッシュ基盤をさらに強化



① 戦略商品の拡販

ナイアス・熱交換器・防潮堤など
オンリーワン商品の販売に注力

② 人員確保と育成

近年開設した営業所で営業員・
メンテナンス技術者を増員

③ 技術力の確保

M & Aによる事業規模の拡大、
収益力の増大

本資料に記載されている業績予想・計画ならびに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定、を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。